

# 光市医師会報

平成6年11月号

No. 265



遊歩道

光市医師会

## 役員協議会の報告

### 郡市医師会長会議 郡市労務担当理事協議及 第124回定例代議員会

近藤龍一

#### 1) 医師会長会議の報告

10月6日に県医師会館で行われました。まず、「地域保健法」について報告があり、現在の保健所法にかわって平成9年4月1日より施行されるものようです。保健所の機能を大巾に市町村保健センターへ移譲することとなり保健所の数も現在の約半数の400カ所位になります。まだ先の話ですが、医師も福祉行政に積極的に関らねばならないが、未だ力不足だとコメントされました。

次いで、川崎医療福祉大学の太谷教授の「医療と福祉のかかわりについて」と題する講演がありました。先日の例会であらましはお話ししましたので重複はさけますが、非常にショッキングなお話でした。中でも社会保障費が、5年後には2倍の100兆円、30年後には6倍の300兆円になるという予想は驚くべきで、果して国民はこの負担に耐えられるのか、欧米諸国の現状をみても甚々疑問です。いずれにしても施設医療から在宅医療への流れは避けるべきもなく、訪問看護ステーションの設置も含めて今から準備しておく必要があると思います。

#### 2) 労務担当理事協議会

10月20日に行われました。県民生部から国民年金調整指導官がこられて「基礎からの年金」と題して講演が行われました。内

容は表題の通り年金の基礎的なお話しです。唯、年金が厚生年金から国民年金へ又はその逆に替った時、配偶者(第3号被保険者)は自分で掛金を払う必要はありませんが、届出をしていないケースが非常に多いそうです。届出をしないと将来無年金者になるので、注意して欲しいとっていました。今度の年金改正法で、過去に遡って届出が出来るようになるそうなので御留意下さい。

#### 3) 第124回定例代議員会

10月27日に行われ前田先生と出席しました。

型通り事業報告と決算が報告され承認されました。因みに平成5年度の県医の歳入は3億8千万余、歳出は3億3千万余で、5千4百万余の剰余金が出ました。質問も3~4出され活発な討議も行われましたが、くわしくは県医師会報を読んで下さい。

## 郡市医師会広報担当理事協議会の報告

吉村明人

10月13日に県医師会館でおこなわれました。概略をご報告いたします。

◎「平成6年度日本医師会広報活動計画」について県担当理事より報告があった。日医としては次の10項目を重点的にやっていくという方針である。

- ①日医ニュースの刊行
- ②日医FAXニュースの送信
- ③理事会速報の送信
- ④都道府県医師会広報担当理事連絡協議会の実施

- ⑤テレビ「健康増進時代」の放映
- ⑥「日本医師会テレビ健康講座」の放映
- ⑦私の体験記コンクール—心に残る医療—  
(第13回)の実施

⑧新聞意見広告(突出広告)の実施

⑨マスコミ対策

⑩情報の収集、その他必要に応じた広報活動

◎「山口県医師会報編集姿勢」について次のような説明があった。

(会員の声)について

今年から「会員の声」というのを作った。編集委員から依頼する原稿はあったが、会員が自発的に投稿する欄をもうけたものである。

(今月視点)と(医師会の動き)について  
執行部の声を伝えるために「今月の視点」と「医師会の動き」を掲載している。

「今月の視点」は会長、副会長、専務理事、常任理事、担当理事が交代で月1回書いている。「医師会の動き」は貞国理事が担当している。

(郡市医師会からの転載)について

郡市医師会報の注目すべき記事はなるべく転載するように努力している。できるだけ転載して面白い記事を会員にお見せしたい。

(緑陰随筆)と(炉辺談話)について

「緑陰随筆」と「炉辺談話」を今年から一本にする事にした。原稿をお願いするのが大変であるから「炉辺談話」はしばらく中止する。

(連絡協議会・種々委員会の報告)について

連絡協議会とかいろいろな委員会を理事が

会報に書く事になっているが、その記事が読みにくい。要約した見出しとかをつけて魅力的な報告にするよう理事会にお願いしている。

(社保・国保の審査委員会の報告)について

会員が一番関心が高いのは、社保・国保の審査委員会の報告である。今年から取りはずして保存するようにした。次からは色刷にして目立つようにする。

(会報の縦書き・横書き)について

懸案であった会報の「縦書き」「横書き」の件であるが、この前の編集委員会で先人の残された記録を尊びたいという事で、しばらくの間は「縦書き」でいきたいというのが編集委員会の方針である。ただし、外国語の多い原稿とかは随時「横書き」で挿入していこうと思っている。

◎最後に話し合いがおこなわれたが、内容はほとんど県医師会報に関する事で、できるだけ多くの会員に読んでもらうには、どのようにしたらよいかと言う話題に終始した。郡市からの意見のいくつかをあげると「医師会で話題になっている事を、会員以外の人に論評を書いてもらったらどうか」「医療の歴史といったようなものを掲載して欲しい」「体裁を少し変えてみたらどうか—活字を大きくする。四段を三段にする」「どれくらい読んでいるかアンケートをとる。読まれている年令層に焦点をあてる」「会員の意見を取り上げたら、それに対して執行部の考えが帰って来ない。投げかけた事に対して解答が欲しい」「時代の趨勢で横書きの方がよい」等々であった。

## 会員・従業員懇親旅行

10月23日(日)

場所 萩市

参加者 131名



### 旅行記

その日の朝はかなり寒かった。バス三台に分乗して室積を八時に出発、バスガイドの説明を聞きながら、バス旅行を楽しんだ。途中、佐波川サーピスエリアで休憩したころは、気温も上がり絶好の行楽日和で、良い日が過せそうな予感がした。小郡からは道幅が狭くなったが渋滞もなく、順調に進んだ。山口県の道路はたくさんの総理大臣を輩出したおかげで全国一良いのだと、ガイドさんが言っていた。ビンゴゲームをしたが、一位から三位までしか賞品が無かったので、すぐ終わってしまった。萩本陣に入る前に松陰神社に参った。萩の中でも一番の観光名所なので、沢山の観光客でにぎわっていた。日本の夜明けに貢献した松陰の「親思ふころにまさる親こころ けふの音つれ何ときくらん」は親の心、子の心を表わしていて感動した。松陰神社を出てすぐ萩本陣に入り、大広間に案内されて、全員揃っての昼食となった。食事は豪華で

### 市川医院 職員

味も良く、ゆっくり食事を楽しんだ。ばんばんにはったお腹をかかえながら露天風呂へ。混浴でなかったのが残念だったけれど(?)ポカポカあったかくて心の中まであったまった。モノレールで展望台へ上がる途中で男性の露天風呂が見えた。映画のシーンを見ているような感じがした。モノレールを乗り継いで吾妻山の展望台に行った。萩市内はもとよりはるか彼方の見島も見えた。風がなく、天気良かったので景色を見ながら午後のひとときを仲間とおしゃべりしたりして楽しんだ。温泉でゆっくりできて、おいしいものを沢山食べて、秋の一日を満喫した思い出に残る一日となった。集合時間を気にして、早目にモノレールに乗ろうとしてもお客さんがいっぱい待たされたのが少し残念。日帰りの為、少しあわただしかったけど、昼間から温泉に入って飲むビールの味は格別、ということがよくわかった。

## 新入会員紹介

岩本麻理  
梅田病院



## プロフィール

出身地 愛媛県東宇部郡東宇和町  
出身校 愛媛大学医学部  
平成5年3月 愛媛大学医学部卒  
平成5年5月～平成6年9月  
愛媛大学医学部付属病院産婦人科  
平成6年9月～ 梅田病院

## 光市に移り住んで

「光のどけき春の日に」ではなく、夏の終りに、転勤という形でこの山口県光市にやってきました。物心ついてからというもの愛媛県以外での生活経験はない為、まさしく未知の世界での生活となったわけですが、私の不安感とは裏腹にとても温かく迎えて頂いたように思われます。この原稿を依頼された時、テーマは「光市について」だったように思うのですが、まだほとんど知らない街ですからうまく描出できません。ただこの街の象徴は何だろうと考え、やはり「光と海と笑顔!？」になるのではないのでしょうか。それはまさに、「市民一体となった明るい街づくり」の印象を受けます。そんな勝手な印象の中に漂いながら、張りつめた心持ちで梅田病院の勤務に就いた私ですが、時は流れるもので、すでに1ヶ月経過しました。今ではすっかり高揚（紅葉）もピークをすぎ、肌に心地よ

い冷たい風を感じる季節となりました。そんなこんなで、私もこの度、光市医師会に入会させて頂きましたが、新たな活動の場として、まだまだ新米の私なりに尽力していけるよう頑張ります。諸先生方には、多大な御迷惑にならないよう愚力に他ならない私ですが、何卒よろしくお願い致します。最初から最後まで自己紹介文になってしまいました。失礼いたします。



## 10月医師会月間行事

日	行 事	場 所	出 席 者
4	レントゲン勉強会	梅 田 病 院	13名(光市会員)
7	周南医学会準備委員会	光市医師会(光商工会議所内)	9 名
11	定 例 理 事 会	光市医師会(光商工会議所内)	7 名
14	心 電 図 研 究 会	光 市 立 病 院	9 名(光市会員)
23	会員・従業員懇親会	萩	131 名
26	学 術 講 演 会	光勤労者総合福祉センター	28 名(光市会員)
	月 例 会		

### 定例理事会

日時：10月11日(火) 午後7時30分～

場所：光市医師会(光商工会議所内)

出席者：近藤、前田、藤村、市川、  
梅田、藤原、吉村、

議題

1) 医師会長会議の報告 (近藤)

2) 会計報告(7月～9月)について  
(前田)

○適切に処理をされており承認

○光商工会議所建設寄付金を9月30日に支払った。

○12月に一般会計に150万円を銀行より借り入れる一了承

○自動車事故費を予備費より支払う。  
一了承

3) その他

① 9月28日に「覚書」を光商工会議所ととり交した。

◎周南三市役員会の件

11月16日(水)一午後7時、徳山にて開催

⑧平成7年度学校医報酬等要望額について

◎忘年会の件

⑨中村(琢)先生古希のお祝いの件

⑩11月の月例会の件

⑪麻薬受払い簿の件

⑫山口県医師会表彰規程による表彰の件  
光市医師会の該当者の検討

⑬予防接種追加出務の件

予防接種法改正に伴ない臨時出務の  
対処

### レントゲン勉強会(第2回)

日時：10月4日(火) 午後7時～

場所：梅田病院

出席者：13名

講師：徳山中央病院 岡本安定先生

症例：岡本先生の症例、会員の症例の解説

## 周南医学会準備委員会

日時：10月7日(金) 午後7時30分～

場所：光市医師会（光商工会議所内）

出席者：近藤、赤崎、前田、松村、藤原、  
市川、光武、河村、吉村

議題

1) 準備委員会発足について

2) その他

①平成7年10月8日を開催日として準備する。  
（予備日を10月15日とする）

②場所は光市民ホールとして折衝する。

③特別講演の講師の人選について  
継続協議とする。

## 学術講演会

日時：10月26日(水) 午後7時～

場所：光勤労者総合福祉センター

演題 「日常よく見られる皮膚科疾患の治療について」

講師 木下皮膚科病院 木下敬介 先生



## 月例会

（学術講演会終了後）

1) 医師会会長会議の報告

2) その他

○医師会員・従業員懇親会について意見  
・希望を出して欲しい

○光商工会議所建設寄付金の支払い報告

## 心電図研究会(第76回)

光市・下松医師会合同

日時：10月14日(金) 午後7時30分～

場所：光市立病院

出席者：14名（光市—9名）

症例

1) 71才、♀、（主訴）左前胸部痛、背部痛（診断）前壁中隔心筋梗塞

2) 90才、♀、（主訴）胸痛、（診断）後壁梗塞による心タンポナーデ

3) 43才、♂、キノコによる中毒の症例

## 平成6年度 永年勤続者表彰

今年度の表彰該当者は27名であった。

3年 — 10名      5年 — 6名

10年 — 8名      15年 — 2名

20年 — 1名

計 27名



## 光・下松医歯会ゴルフコンペ

10月2日 周南CC

Name	Out	In	Gross	H'd. c. p.	Net	Order
竹中	54	55	109	24	85	14位
諏訪	42	46	88	12	76	準優勝
西辻	42	48	90	8	82	8位
白倉(安)	50	52	102	14	88	17位
藤村	51	49	100	10	90	19位
佃	59	65	124	30	94	25位
岡藤	57	54	111	19	92	21位
白倉(守)	49	49	98	14	84	11位
光武	46	47	93	12	81	6位
武居	52	52	104	16	88	18位
清水	48	55	103	10	93	22位
川合	51	47	98	12	86	15位
前田	54	48	102	17	85	12位
松野	56	51	107	22	85	13位
藤原	47	54	101	19	82	9位
赤崎	56	52	108	18	90	20位
小林	66	54	120	18	102	B・B
兼重	47	45	92	18	74	優勝
西辻(順)	52	50	102	23	79	5位
冬野	52	53	105	18	87	16位
吉田	52	45	97	16	81	7位
梶原	62	59	121	27	94	24位
石崎	62	75	137	30	107	B・M
岡崎	69	62	131	30	101	26位
荻野	44	49	93	14	79	4位
武内	59	70	129	36	93	23位
小田	43	38	81	4	77	3位





懇親旅行スナップ

## ||||||| あ と が き |||||

小雪の頃になりますと、北の方から雪の便りが聞えてきます。188号線の虹ヶ浜の所が拡張工事がおこなわれ、新装なって11月初めに開通いたしました。

その国道と並行して「虹ヶ浜緑道」という歩道が作られております。小春日和の昼下りに歩道を歩いてみましたが、大変きれいな散歩道でした。ただ残念なのは歩道から海を眺め、道路拡張のためかなりの松が伐採され、歯が抜けた櫛のようで、昔日の松林の景観がそこなわれておりました。車と自然のどちらを優先するのが問題を投げかけているかのようでした。歩道の西の端に地下道があって壁に「光市の花一つつじ」「光市の木—黒松」と絵が書かれておりました。うかつにも光市の花と木があるのを知りませんでした。

小春日和といえ、11月から12月初めのおだやかで暖かい日和を指す表現ですが外国にも同じような天気があって、アメリカでは「インデアンサマー」中欧・北欧では「老婦人の夏」イギリスでは「聖マルタンの夏」などいろんな呼び名があるようです。

従業員との萩えの懇親バス旅行は大勢の出席があり、天気も良く、大変楽しい1日でした。お世話いただいた市川先生にお礼を申し上げます。

周南医学会にむけての準備がいよいよスタートしました。ぜひ成功させたいものです。

(吉村)

役員選挙結果報告

理事  
会長 近藤 龍一  
副会長 廣報 担当



光市医師会では、平成6年11月12日（土）午後7時30分、光市市民会館大会場で、第14回役員選挙総会を開催しました。この総会には、出席者12名、投票者12名、開票者12名が参加しました。開票の結果、近藤龍一氏が会長、廣報担当氏が副会長に選出されました。

近藤会長は、ご挨拶の中で、光市医師会が、市民の健康増進に努め、地域医療の発展に貢献することを誓いました。また、廣報担当副会長は、広報活動の充実を図り、市民への啓蒙活動に努めたいと述べました。

総会では、理事の任期満了に伴い、理事選挙が行われました。近藤龍一氏が、無投票で再選されました。また、廣報担当氏が、無投票で再選されました。

総会では、また、光市医師会が、市民の健康増進に努め、地域医療の発展に貢献することを誓いました。また、廣報担当副会長は、広報活動の充実を図り、市民への啓蒙活動に努めたいと述べました。

総会では、また、光市医師会が、市民の健康増進に努め、地域医療の発展に貢献することを誓いました。また、廣報担当副会長は、広報活動の充実を図り、市民への啓蒙活動に努めたいと述べました。

総会では、また、光市医師会が、市民の健康増進に努め、地域医療の発展に貢献することを誓いました。また、廣報担当副会長は、広報活動の充実を図り、市民への啓蒙活動に努めたいと述べました。

発行所	光市医師会 TEL 0833 72-2234
発行者	近藤 龍一
編集者	広報 担当
印刷所	光市光井一丁目15番20号 中村印刷株式会社